



# 森林チップ実証実験

チップによる雑草抑制効果を確認するため、実証実験を行いました。



## ○実験方法

ひまわり畑で、チップの散布量を変えた区画を設定し、各区画の1か月後、2か月後の雑草の成長状況を比較しました。

各区画は、除草の後、それぞれの量のチップを均一に散布しています。

また実験期間中は、ひまわりの間引き以外の、施肥、散水、除草等の作業は行っていません。

	A区画 チップ厚さ約5cm 散布量 約50ℓ/1m <sup>2</sup>	B区画 チップ厚さ約1cm 散布量 約10ℓ/1m <sup>2</sup>	C区画 チップ無散布
散布直後			
散布1か月後			
散布2か月後			

## ○実験結果

C区画は、開始当初から雑草が著しく成長し、ひまわりを覆いつくすほどになりました。A・B区画では、散布量に応じた、雑草の抑制効果が確認されました。日光を遮断することで成長を抑えたことや、雑草の種が直接地面に落ちるのを防いだことが原因として考えられます。

チップの雑草抑制効果を写真から感じて頂き、興味を覚えた方は、ぜひとも皆様のお庭や畑でチップを使用してみてください。皆様の身近なところから資源の地産地消にチャレンジしてみませんか。

<本実験には、熊谷興業(株)が製造されている「木くずチップ」を使用しています>